

地方の 政治分野における 男女共同参画のための取組

目次

はじめに	1
パート1:アンケート調査 女性議員が増えている地方公共団体はどのような取組をしているか?	3
パート2:ヒアリング調査 女性議員比率向上の背景とは?	8
福岡県	10
取組概要 ハラスメント防止 ハラスメント防止条例・議会関係ハラスメント相談窓口	14
さいたま市(埼玉県)	16
取組概要 人材育成 女性の知恵で社会をデザインする講座	21
取組概要 その他 さいたまミモザの会(さいたま市女性の活躍を推進する議員連絡会)	22
八戸市(青森県)	24
取組概要 人材育成 女性チャレンジ講座	28
取組概要 その他 八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議	29
取手市(茨城県)	31
取組概要 環境整備 オンライン委員会・オンライン会議	34
取組概要 その他 女性議員による議会改革特別委員会	35
大府市(愛知県)	37
取組概要 啓発活動 市議会議員トークショー	41
取組概要 啓発活動 「市長への提案」講座	42
豊岡市(兵庫県)	44
取組概要 その他 ジェンダーギャップ解消戦略	49
小野市(兵庫県)	51
取組概要 人材育成 おのウィメンズ・チャレンジ塾	54
取組概要 その他 自治会役員女性参画推進事業補助金	55
三芳町(埼玉県)	57
取組概要 環境整備 オンライン委員会	60
コラム①新人女性議員座談会(新潟県上越市)	62
コラム②インタビュー 榛東村初の女性村長!(群馬県榛東村)	66

参考資料

アンケート調査対象地方公共団体リスト

アンケート調査票

(注)本報告書中の写真は、特に明記のない場合、本調査研究の調査チームが撮影したものである。

はじめに

我が国の人口は既に 14 年連続で減少しており、人口減少社会へ突入している。そのような状況の中、地方においては、例えば、都市部への人口流出(男性に比べ女性の流出が多い)、人手不足、インフラの老朽化等の、課題を抱えている。一方都市部では、人口の過密や、地域内のつながりの希薄化といった課題がある。このように多様化・複雑化した地域の課題を解決に導いていくためには、住民のニーズを的確に捉え、個々の住民の利害や立場の違いを乗り越えて、地域の在り方について広い見地から議論が行われる必要があり、そのためには、多様な人材が参画する開かれた議会の実現が極めて重要になってきている。

国際的に見ても、世界経済フォーラムが 2023 年 6 月に発表したジェンダーギャップ指数においては、日本は 146 位中 125 位とされている。この要因の1つが政治分野における女性の参画の遅れであり、先に述べた議会への多様な人材の参画のために、政治分野への女性の参画は、まずもって押し進めなければならない課題であると言える。

政府は 2020 年 12 月に閣議決定した「第 5 次男女共同参画基本計画～すべての女性が輝く令和の社会へ～」において、2025 年までに、地方統一選挙の候補者に占める女性割合を 35%まで引き上げることを目標に掲げている。しかしながら、2023 年の統一地方選挙における候補者に占める女性割合は 19.2%で、依然として低い状況となっている。次回の統一地方選挙において、こうした状況が少しでも改善されるよう、これまで以上に、あらゆる取組を加速させる必要がある。

2018 年から施行されている、「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」では、政治

分野の男女共同参画の推進は、地方公共団体の議会議員の選挙等において、男女の候補者の数ができる限り均等となることを目指して行われるものとするなど基本原則とされ、地方公共団体も、「実態の調査及び情報の収集等」を行うよう努めることとされているほか、「啓発活動」、「環境整備」、「性的な言動等に起因する問題への対応」、「人材の育成等」に関し、施策を講ずることとされている。

本調査報告書をきっかけに、地方公共団体の議会における女性議員比率の向上に更なる関心が寄せられ、地方における施策の活性化につながることを期待する。そして、その結果、一人でも多くの女性が政治分野で活躍する未来の実現に貢献できれば幸いである。

調査概要

調査目的:地方公共団体による、更なる取組の推進を図るため、地方公共団体による取組事例に関する調査研究を行う。

調査方法:地方公共団体へのアンケート調査及びヒアリング調査

調査対象:アンケート調査 計 45 団体(調査対象団体リストは参考資料参照)
ヒアリング調査 計 8 団体(詳細は参考資料参照)

調査期間:2023 年 9 月～2024 年 3 月

調査運営:本調査研究の検討のため 5 名の有識者から成る企画委員会を設置。3 回の委員会を通じて、調査の方向性、アンケート及びヒアリング調査の設計、調査結果のとりまとめ等に関し御助言・御意見をいただきつつ、委託事業者において、アンケート及びヒアリングを実施し、その結果について報告書に整理した。

企画委員(敬称略、五十音順、◎座長)

- | | |
|---------|-------------------------|
| ◎ 大山 礼子 | 駒澤大学法学部教授 |
| 小田 理恵子 | 一般社団法人官民共創未来コンソーシアム代表理事 |
| 佐藤 大吾 | NPO 法人ドットジェイピー理事長 |
| 三浦 まり | 上智大学法学部教授 |
| 目黒 宏康 | 全国市議会議長会企画議事部長 |

実施主体:内閣府男女共同参画局(委託事業者 株式会社コーエイリサーチ&コンサルティング)